

宇佐美彰朗さんからのトロフィーの寄贈

校長 荻野 秀和

燕市（吉田地区）出身の宇佐美彰朗さんからトロフィーの寄贈がありました。ご存じの方も多いと思いますが、宇佐美さんは1960年代半ばから1970年代に活躍したマラソン選手です。中学校時代にはバスケットボール部、高校ではテニス部に在籍し、マラソンを始めたのは大学に入学してからという異色のマラソン選手です。主な功績は以下の通りです。

- ・大学時代、箱根駅伝に3回出場。

※当時の第9区の区間新記録を樹立。

- ・オリンピックでは、メキシコシティオリンピック、ミュンヘンオリンピック、モントリオールオリンピックに出場。その中のメキシコシティオリンピックで第9位。
- ・毎日マラソンで3度優勝。
- ・福岡国際マラソンで優勝。

※その際のタイム2時間10分37秒8は当時の日本新記録を樹立。当時の世界歴代3位。

- ・その他、国内、海外のマラソン大会で優勝多数。



現在は東海大学名誉教授としてマラソン指導をされたり、書籍も執筆されたりしています。また、燕市PR大使も務めておられます。長岡市（旧川口町）記念碑があり、「ひとより一汗多く」という自筆の銘文が刻まれています。

トロフィーは市内の各校に寄贈され、分水北小学校には第29回毎日マラソンの優勝トロフィーをいただきました。いただいたトロフィーは、玄関前の棚に飾ってあります。子どもたちには身近な偉人として、多くのことを学んでほしいと思います。